



# たちかわ市民交流大学 市民推進委員になって「大人の学び」をもっと豊かに



「たちかわ市民交流大学」は、市独自の生涯学習のしくみです。市民力で企画・運営する「市民企画講座」、団体から企画を公募する「団体企画型講座」、市が実施する「行政企画講座」を行っています。

「市民企画講座」を担う市民ボランティア団体「たちかわ市民交流大学 市民推進委員会」の委員になってみませんか。活動内容や魅力を紹介します。

☎生涯学習推進センター市民交流大学係 ☎(528)6872



## やりたい講座を企画できる!

市民推進委員は、講座のテーマや内容を自分たちで企画します。講師の選定や交渉、チラシづくりから、当日の講座運営まで、全般を担います。

講座企画の魅力は、受講者の立場では味わえない、企画する側ならではの楽しさです。委員はそれぞれの人生経験や感性も生かしながら、市民の学びを彩るさまざまな講座づくりに取り組んでいます。

企画・運営が初めてでも、ベテラン委員や市職員によるサポートがあるので安心です。



市民企画講座「極地研サイエンスカフェ」の様子

### ポイント①

仕事をリタイアした後で立川に引っ越してきて、ボランティアを探していたところで市民推進委員に出会いました。折り紙の講座に携わったとき、のちに受講者の方が講座で学んだ折り紙の写真を見せてくれました。「よかったよ」と言ってくれてうれしかったです。



在籍期間：2年8か月  
長原さん

## 情報誌の記事を作れる!

市職員と協働して、講座情報誌「きらり・たちかわ」を年に4回発行し、講座情報のほか、ときには地域のお役立ち情報なども掲載しています。市民推進委員は、特集記事の取材や執筆などを担当しています。

取材をして記事を書く、という経験は、なかなかできないのではないのでしょうか。市内各所を取材すると、市に長く住んでいる方でも初めて出会う驚きや発見にあふれていることに気づきます。オリンピック選手にインタビューしたことも。委員は市民目線でさまざまな記事づくりに取り組んでいます。



週4日仕事をしている私でも無理なく活動できています。特集記事のために市内の農場を取材したのですが、初めて知ることばかりでとても新鮮でした。できあがった冊子を手にとると、取材のことを思い出して、感慨深いものがあります。



在籍期間：1年3か月  
能村さん

## 知り合いがたくさんできる!

いろいろな活動を通して、他の市民推進委員やサポーター、講師や講座参加者の皆さんなど、多くの方と知り合いになれます。親睦を深めるために交流会を開催したり、講座の後に意見交換を行ったりすることもあるので、友達をつくるのにつけてです。委員にとって興味のある分野の方々とのコミュニケーションが広がります。

おしゃべりやお茶を楽しめる友達にも出会えるかも?



市民推進委員は、私の「第3の人生」です。出会いは人生を豊かにしますが、市民交流大学には出会いがたくさんあります。講座参加者を招く「きらきら交流会」を今年度は久しぶりにぜひ開催して、皆さんの交流の場になればと思っています。



在籍期間：12年  
加藤さん

### ポイント③

## 募集内容

●市民推進委員 ボランティアとして、市民の生涯学習のために活動できる方を募集しています。月2回程度の会議参加のほか、講座の企画・運営など、役割分担に応じて活動します。

●市民推進委員サポーター 市民推進委員として活動するのは難しいという方向けの制度です。会議への出席は不要で、特定の講座のみ手伝ったり、一定の活動のみ参加したりするなど、柔軟に活躍できます。

### 応募方法

いずれも、各地域学習館、生涯学習情報コーナー(女性総合センター1階)で配布している案内書(市ホームページからダウンロードも可)に添付されている申込書を、直接、または郵送、ファクスで市民推進委員会事務局(〒190-0012曙町2-36-2 女性総合センター1階(生涯学習推進センター事務室内)) ☎(528)6872 ☎(528)6804へ